



## 就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	すぎもと しこう	性別	生年月日・年齢	
氏名	杉本 志功	男	2004年4月6日	
競技名／種別・種目	スキー／スノーボード・パラレル大回転	22	歳	
出身地	愛知県犬山市			
現住所	埼玉県所沢市			
所属先	早稲田大学スキー部			
練習場所	海外(欧州)・JISS(国立スポーツ科学センター)			

## 【選手プロフィール】

## ■学歴・職歴

年	月	学歴・職歴
2023	3	帝京大学可児高等学校 卒業
2023	4	早稲田大学スポーツ科学部スポーツ科学科 入学
2027	3	早稲田大学スポーツ科学部スポーツ科学科 卒業見込み



## ■免許・資格

普通自動車第一種運転免許

TOEIC 780点

## ■国際大会の主な戦績

※PRT: Parallel Team

年	月	大会名	戦績
2022	4	FIS 世界ジュニア選手権大会 (2022/イタリア)	PRT 優勝
2025	12	FIS ヨーロッパカップ (2025/チェコ)	3位
2026	3	FIS スノーボード アルペン ワールドカップ (2026/カナダ)	24位
2026	4	FIS ナショナルチャンピオンシップ (2026/スイス)	2位

## ■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2022	2	2022 全日本ジュニア選手権大会 (2022/北海道)	2位
2025	2	第29回北海道スキー選手権大会アジアカップ (2025/北海道)	優勝
2026	2	第32回全日本スキー選手権大会 (2026/北海道)	4位

## ■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私は、目標達成に向けて努力を継続する力と、課題に対して主体的に向き合い解決していく力に強みがあります。スノーボード競技においてワールドカップ総合優勝、オリンピックのメダル獲得を目指し、日々のトレーニングやコンディショニングを継続して積み重ねてきました。その過程で、思うように成果が出ない時期も多く経験してきましたが、そうした状況においても努力を止めることなく、自身の滑りを映像や感覚の両面から分析し、課題を明確にして改善を重ねてきました。技術面の向上に加え、フィジカル強化や可動域の改善、コンディショニング、さらには食事や睡眠といった生活習慣の見直しまで徹底して行いました。試行錯誤を繰り返しながら一つ一つ課題を克服してきた経験は、どのような状況でも粘り強く取り組み続ける力として身につけています。また、競技力向上のために単身で海外に渡り、言語や文化の異なる環境の中でも自ら考え行動してきました。英語でのコミュニケーションを通じて海外選手やコーチと積極的に関係性を築き、トレーニング環境や大会に関する情報交換を行うことで、自身の競技力向上だけでなく視野の拡大にもつなげてきました。慣れない環境においても受け身になるのではなく、自ら行動し続けることで新たな機会や成長のきっかけを掴んできたと考えています。これらの経験を通じて培った継続力、問題解決能力、そして環境適応力を活かし、競技と仕事の両立を図りながら、企業の一員として主体的に行動し続けます。また、ワールドカップ総合優勝やオリンピックのメダル獲得を目指して競技力を高め続けることで、その成果を通じて企業への価値提供にもつなげていきたいと考えています。

## 【採用検討企業への情報】

就職希望条件	
①職種・仕事内容	競技活動と両立しながら、これまでの競技経験で培った継続力や自己管理能力を活かし、SNSやイベント等を通じた広報・PR活動や商品プロモーションなどに携わることで、企業のブランド価値向上に貢献できる業務を希望しています。
②勤務地	関東・東海
③勤務日数・時間帯	夏季(4月～8月):週1,2日の時短勤務を希望します。 冬季(9月～3月):リモートワークやSNSを通じた広報活動に積極的に取り組みたいと考えております。